

☆*****☆

ニッセイメール配信サービス（メルマガ）

【メルマガ内容】

DB基金（ ） DB規約（ ） DC（ ）
厚年基金（ ） 会計基準（ ） その他（○）

【タイトル】 第3回社会保障審議会年金部会の開催について

☆*****☆

平素より当社社業につき格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

厚生労働省は2023年5月8日、第3回社会保障審議会年金部会を開催しました。

詳細は、以下の厚生労働省HPをご参照ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/nenkin_230508.html

【議事】

○冒頭、部会長より、前回（第2回）に引き続き、特定のテーマを設定するのではなく、広く委員の考えを伺う会としたい、という趣旨の発言がなされました。

○そのうえで、事務局より資料の説明が行われました。

1. 将来推計人口（令和5年推計）の概要（厚生労働省HP 資料3）

【推計結果】

- ・今後、わが国の人口は、2020年の1億2,615万人から、2070年には8,700万人に減少。
- ・高齢化も進行し、65歳以上人口割合は2020年の28.6%から一貫して上昇し、2070年には38.7%へと増加。

【前回推計（平成29年推計）との比較】

- ・前回推計と比べ、将来（2070年）の出生率は1.44から1.36に低下。一方で、

平均寿命は延伸し、外国人の入国超過数は増加する見通し。

- ・その結果、50年後（2070年）の姿を比較すると、
 - 前回推計の8,323万人から今回推計では8,700万人に増加
 - 高齢化率は、前回推計の38.3%から今回推計では38.7%と横ばいと総人口の人口減少は緩和。

2. 第1回及び第2回年金部会における主なご意見（厚生労働省 HP 資料1）

①総論的な事項

- 公的年金の役割／公的年金と私的年金の連携／制度の周知、広報／その他

②現役期と年金制度の関わり

- 被用者保険の適用拡大（勤労者皆保険）／子育て支援等／障害年金／その他

③家族と年金制度の関わり

- 遺族年金／女性の就労の制約と指摘される制度等（いわゆる「年収の壁」等）
／第3号被保険者制度／その他

④その他の高齢期と年金制度の関わり

- 高齢期の働き方／基礎年金の拠出期間延長／マクロ経済スライドの調整期間の一致／年金生活者支援給付金／その他

3. 令和2年年金制度改正法等において指摘された課題（厚生労働省 HP 資料2）

- ・社会保障審議会年金部会における議論の整理（令和元年・平成27年）
- ・令和2年年金制度改正法 検討規定・附帯決議
- ・令和元年財政検証・オプション試算
- ・令和元年財政検証追加試算
- ・全世代型社会保障構築会議 報告書
- ・こども・子育て政策の強化について（試案）

【委員からの意見（主なもの。いずれも複数委員からの意見。）】

- ・女性の就労が一般化する中で、遺族年金の受給要件における男女差については撤廃すべき。
- ・在職老齢年金制度が高齢者の就労意欲を削ぎ、中小企業の人手不足につながっているのではないかと。在職老齢年金制度については廃止すべき。
- ・将来推計人口の結果から、外国人労働者の増加をふまえた年金制度設計が必要。
- ・障害年金についても論点があるが、年金部会においては老齢年金と遺族年金についての議論が中心となってしまうため、障害年金の専門家の意見を聞く場を設ける等、改めて議論の場を設けてはどうか。

- ・ 社会状況の変化（単身世帯の増加、働き方の多様化等）に合わせて、年金制度も対応していくべき。モデル年金についても変更する等検討してはどうか。ライフスタイルの多様化に合わせて、複数のパターンを提示する等、より自身の受取る年金について、具体的にイメージできるようにしてはどうか。
- ・ 若年層向けに社会保障、年金についての広報・教育を充実させるべき。

部会の最後に、事務局より、次回以降の議題、開催日程については、追って連絡する旨の発言がありました。

【ご参考】

メルマガ 2023年3月30日【その他】第2回社会保障審議会年金部会の開催について
https://www.sa.nissay.co.jp/media/info2022/magazine/n353_nenkin_magazine_20230330.pdf

※「障害」の表記について、当社では「障がい」と表記することを原則としておりますが、本メールマガジンにおいては、法律、政令、規則等の法令で用いられている用語や特定の固有名詞については「障害」とそのまま表記しています。

*****メール配信サービス（年金NEWS・メルマガ）*****

運営：日本生命保険相互会社

〒100-8288 東京都千代田区丸の内 1-6-6 日本生命丸の内ビル

団体年金部 団体年金コンサルティンググループ

TEL 03-5533-5572

E-mail kikinmadoguti@nissay.co.jp

日本-年基-202305-170-0044-D